



わだしいすき

第58号 平成26年5月22日発行

発行者：NPO法人和田地域づくり協議会『WAO!』

連絡先：住所 南房総市和田町仁我浦206 和田地域センター内

電話 0470-47-3427

拓心ファームフェスタ

安房拓心高校のファームフェスタが、4月26日（土）に高校の協和農場で行われ、実に多くの方々が来場していました。午前9時30分オープンということでしたが、天候に恵まれたこともあり、8時過ぎにはお客さんが来場しはじめ、開場時には200人近くの方々がハウスを囲んでいました。

生徒達が丹精込めて育てたものであり、またペチュニアやサルビア・ベゴニアなどの花苗と、トマトやピーマン・ナスなどの野菜苗が、1本50円、100円と、市価よりだいぶ安く販売されたのですから、その人気も当然です。一人で何十本も買い求めている方が多く見られました。

この苗は園芸系列の2年生が育てたもので、花が2500本、野菜が6000本用意されていましたが、11時過ぎにはほぼ完売していました。また、食品系列の生徒達が作ったヨーグルトやマドレーヌも販売されましたが、こちらも人気で、20分ほどで完売していました。



プランターの整理

和田地域づくり協議会は安房拓心高校と連携をとり、和田コミュニティセンター前の花壇を高校生が育てた苗を使用し合同で植栽を行う予定です。その準備として、春の花を抜く作業を、いきがい部会員が5月12日（月）に行いました。春の花は3月上旬から5月の大型連休明けまで、観光客の目を大いに楽しませてくれました。

夏・秋用の花については、配水管工事の関係でやや遅くなりますが、5月末から6月上旬に行う予定です。会員以外の方の参加も歓迎します。



会計所は今年も大混雑

和田小第3次避難路の整備

東日本大震災の津波の教訓から、同様の地震が房総沖で起き大津波が予想されたら、和田幼・小の子どもたちは、学校の裏山へ逃げることになっています。その避難路の整備を4月27日（日）に、地域づくり協議会安心安全部会の会員で行いました。

昨年度も行ったのですが、今年度は落ち葉が多く積もっていました。それを取り除くこととロープの張り直し、草刈りが中心でした。いざという時のためですが、この避難路が使われないことを祈ります。

また5月29日（木）には、南房総市内で子どもたちの登校中に地震が起きたと想定して、避難訓練が行われます。地域の皆さんも日頃から、地震を含めた災害に備えておきましょう。



歩きやすいように

花嫁街道を歩きませんか

生きがい部会による歩け歩け大会は、和田町内のよさを見直すため、また発見することを目的に行われています。第5回目となる今回は、和田町内でハイキングコースとして一番知られている「花嫁街道」です。次のように行われますので、多くの方々の参加を期待します。

1. 日時 6月7日(土) 9:30集合
9:45~14:30の予定

- ・当日が雨天の場合は、6月8日(日)に順延します。
- ・集合場所は参加者に追って連絡します。

2. 参加費 100円

3. 持ち物 弁当持参でお願いします。

4. その他 山道を歩くので、服装や靴に注意願います。

※6月3日(火)までに、和田地域づくり協議会(TEL 47-3427)へ
お申し込みください。



花嫁街道は、花園地区と上三原地区を結ぶ山道です。この山道を通って嫁入りしたことからその名が付いているそうです。ここから眺める景色は、海と房総の山々を見ることのできる素晴らしいものです。和田町民であるなら、一度は見ておきたい景色と思います。



和田地区の祭礼について

和田地区の各地域の祭礼の様子を、写真でまとめてみました。ただし、昨年7月と10月に御輿や山車などを繰り出した祭礼に限っています。当初は、まとめた写真を和田町の地図に落とし、町内に配布しようと考えていましたが、紙面と写真の大きさのバランスが悪く、できませんでした。

しかし、せっかくまとめたものですから、各地域の祭礼写真を模造紙大の地図に張り、和田地域センターの地域づくり協議会の掲示板に掲示しました。和田地域センターへ来所の際に見ていただけたら幸いです。

寺子屋講座の開設

成城大学文芸学部文化史学科の学生36名が、和田町の民俗(日常生活の成り立ちと移り変わり)について調査し、まとめた報告書ができあがりました。この報告書は平成24・25年度の2年間にわたり、仁我浦区、和田区、小浦区、真浦区を対象にして実施した民俗調査実習の成果をまとめたものです。この和田町の民俗についての報告会を、地域づくり協議会の寺子屋講座として次のように行いますので、多くの方々に拝聴していただけたらと思います。

1. 日時 6月15日(日) 13:30~15:30

2. 場所 和田地域センター3階市民ホール

3. テーマ 和田地域のくらしの成り立ちと移り変わり

4. 発表者 成城大学の学生5名

発表の内容はまだ未定ですが、「漁船の命名」「ジミョウ」「捕鯨」「婚姻」「家業」などを題材にして、学生達が捉えた和田地域の現状や課題について報告いたします。当日は文芸学部の小島孝夫教授も参加し進行を務めます。私たちが忘れてしまっていることも調査されていますので、学生達の成果と一緒に聞いてみませんか。



千葉県南房総市和田町の民俗